

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020140

政策目標	3 のびやか・雄武～教育・文化の振興～	会 計 区 分	1 一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	13 生涯学習・生涯スポーツの推進	事 業 優 先 度	B	
単位施策	5 生涯教育施設・備品の有効活用	政 策 事 務 分 類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	社会体育施設委託業務事業	見 直 し 年 度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担 当 課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関 係 課	#N/A	
事業指標	委託施設数		#N/A	
事業目標	4施設	ハート・ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加 住民協働	無	関係例規・法令名	無	
		関係個別計画名	無	

全 体 計 画 事 業 内 容		平成 25 年度 事 業 内 容	平成 26 年度 事 業 内 容	平成 27 年度 事 業 内 容	平成 28 年度 事 業 内 容	平成 29 年度 事 業 内 容
計 画 内 容	各施設の管理業務を委託し、適切な維持管理を図る。 1 風の丘スキー場維持管理委託 2 宮の森パークゴルフ場維持管理委託(芝購入) 3 農村広場維持管理委託 4 ブルームボールコート造成維持管理委託	各施設の管理業務委託 1 風の丘スキー場 2 宮の森パークゴルフ場(芝購入) 3 農村広場 4 ブルームボールコート	各施設の管理業務委託 1 風の丘スキー場 2 宮の森パークゴルフ場 3 農村広場 4 ブルームボールコート	各施設の管理業務委託 1 風の丘スキー場 2 宮の森パークゴルフ場 3 農村広場 4 ブルームボールコート	各施設の管理業務委託 1 風の丘スキー場 2 宮の森パークゴルフ場 3 農村広場 4 ブルームボールコート	各施設の管理業務委託 1 風の丘スキー場 2 宮の森パークゴルフ場 3 農村広場 4 ブルームボールコート
	事業費(千円)	35,804	7,000	7,201	7,201	7,201
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	35,804	7,000	7,201	7,201	7,201	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	6,386	6,386	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	6,386	6,386				
関 連 事 項	特定財源の名称	(実施内容等) 各体育施設の管理委託業務	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】					
		※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 4施設	4施設	4施設	4施設	4施設
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率 91%	0%	0%	0%	0%
	全体達成率 18%	18%	18%	18%	18%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆				

事業名	社会体育施設委託業務事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	石井 弘道
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	年間利用者数
【抱える課題やニーズは】	施設を良好な状態に維持管理し、町民の利用に供する。	指標(指標計算式/解説)	目標年度 実績年度
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	利用者数の増加及び快適な施設利用並びに経費の削減。	① 各体育施設の年間利用者数 ①風の丘スキー場(2926人) ②宮の森パークゴルフ場 ③農村広場(2,151人) ④ブルームボールコート ※②・④不詳	目標年度 実績年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	適切な体育施設の維持管理により、本町のスポーツ活動の活性化と健康増進を図るほか、職員の労務管理の軽減及び施設運営費の削減を目的とする。	②	目標年度 実績年度
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	各体育施設の管理委託	指名競争入札により業者を決定し、各維持管理業者に委託を行った。 (風の丘スキー場、宮の森パークゴルフ場、農村広場、ブルームボールコート)	達成度 #DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	各施設において不特定多数の利用があり、受付・備品貸出等の業務が発生することから、管理人の常駐は必要である。また、各施設を町民の健康維持・増進、交流の場とし適切に維持管理するため、本事業は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	施設の安全管理に十分配慮しており、良好な状態を保持していることから、利用者からも高く評価されている。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input type="checkbox"/>	判断の理由	教育施設管理を民間に委託することにより、適切な維持管理とコスト削減を行うことができた。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	町民を利用対象とする施設及び備品の維持管理業務であることから、公平性は保たれている。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>A</b>		
利用者の利便性が向上し、快適なスポーツ環境を提供することができた。		

今後の展開方向  
(Action)

<b>継続/現状維持</b>		
町民ニーズに沿った維持管理を行えることから、施設管理委託を継続して行う必要がある。		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
  - 終了 ○休止 ○廃止